

会 場 ZEN キューブ 4階 多目的室
〒765-0013 香川県善通寺市文京町二丁目1番4号

対 象 ソーシャルワーカー、教育・行政関係者、学生、市民など SSW に興味や関心のある人

定 員 70名

参加費 1,000円(学生:500円)当日承ります。

開催方法 対面での開催
なお、新型コロナウイルス感染症感染防止のため、新型コロナウイルス感染症の状況によっては ZOOM を用いたオンラインでの開催に切り替えます。
その際、12月9日(土)までに、参加者へ連絡いたします。

申込み 下記の専用の申込みフォーム(右図 QR コード)に必要事項を記入して、
12月2日(土)までにご送信ください。
<https://forms.gle/VbjJLECYCqhE6ehm8>



日 程

12:30~13:00	受付
13:00~13:10	開会挨拶
13:10~14:10	講演 「ヤングケアラーへの支援の現状と課題 ～サロンネットワークの取組み～(仮)」
14:10~14:20	休憩
14:20~15:50	シンポジウム 「ヤングケアラーへの支援の現状と課題 ～ソーシャルワーカーとして 本人のためにできることは何か～」
15:50~16:20	グループ討議及び質疑応答
16:20~16:40	全体統括
16:40~16:45	閉会挨拶

問合せ先 香川スクールソーシャルワーカー協会
◆ E-mail:kagawa.k.ssw@gmail.com
◆ 件名をセミナー問合せとし、E-mail にてお問合わせください。

後 援 (予定) 香川県教育委員会、四国学院大学、社会福祉法人香川県社会福祉協議会、
公益社団法人香川県社会福祉士会、香川県精神保健福祉士協会、
香川県ソーシャルワーカー協会、香川県医療ソーシャルワーカー協会 (順不同)





香川スクールソーシャルワーカー協会主催

2023年度香川スクールソーシャルワークセミナー

ヤングケアラーへの支援を考える

～ソーシャルワーカーとして 本人のためにできることは何か～

近年、「ヤングケアラー」が社会問題として取り上げられ、支援の担い手としてスクールソーシャルワーカーが期待されています。実際、2021年5月に厚生労働省が、学校や地域などでの「早期把握」「相談支援」「家事育児支援」「介護サービスの提供」の4つの支援策を発表し、その施策の中には、教育現場へのスクールソーシャルワーカー等の配置支援が含まれています。しかしながら、学校においてもヤングケアラーの支援を行う際、どことどのように連携したらいいかわからないといった現状もよく聞かれます。

そのような中、島根県ではヤングケアラーの支援において、当事者交流サロン等で当事者のつどいを行ったり、支援者向けの研修会や相談を実施したりといったネットワーク事業が展開されています。他県の取組みから、「ヤングケアラーの支援」への理解を深めることを通じて、改めて、社会全体で当事者である子どもたちを支える環境をつくるためには何を必要とするのか、また、スクールソーシャルワーカーは教育と福祉の連携の中でどのような役割を担うことができるのか、参加者と共に協議することを目的に本セミナーを開催します。

日時 2023年 12月 17日 (日) 13:00～16:45

講演

「ヤングケアラーへの支援の現状と課題
～サロンネットワークの取組み～(仮)」

講師 宮本 恭子 氏

(島根大学 法文学部 法経学科 教授/
一般社団法人ヤングケアラーサロンネットワーク 代表理事)

内容

シンポジウム

「ヤングケアラーへの支援の現状と課題

～ソーシャルワーカーとして 本人のためにできることは何か～」

シンポジスト

藤原 誠 氏(香川県健康福祉部子ども政策推進局 課長補佐/
公認心理師)

原内 美保 氏(高松市こども女性相談課)

波多江 愛 氏(高松市教育委員会スクールソーシャルワーカー/
香川スクールソーシャルワーカー協会)

助言者

宮本 恭子 氏

コーディネーター

西谷 清美 氏(四国学院大学 社会福祉学部 教授/
香川スクールソーシャルワーカー協会)

